

経営改善及び連携・活用に関する取組評価(案) (平成30(2018)年度)

法人名(団体名)	所管課
----------	-----

1. 本市が法人に求める経営改善及び連携・活用に関する取組

本市施策における法人の役割

計画時に記入した内容が転記される。			
	市総合計画と連携する計画等	基本政策	施策
法人の取組と関連する計画		計画時に記入した内容が転記される。	
	分野別計画		

4カ年計画の目標

計画時に記入した内容が転記される。

2. 本市施策推進に向けた事業取組

取組№	事業名	指標	単位	現状値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (平成30 (2018)年度)	実績値 (平成30 (2018)年度)	達成度 (※1)	本市による評価 ・達成状況 (※2) ・費用対効果 (※3)	今後の取組の 方向性 (※4)
①	〇〇事業	人	300	320	320	a	B	I
		%	64	70	68	b		
		事業別の行政サービスコスト	千円	50,000	48,000	49,000	2)	(2)	
②	・現状値、目標値 →計画時に設定した指標が転記される。 ・実績値 →当該年度の個別 帳票の実績値が転 記される。								
③	・達成度 (評価: Check) 左記の目標値に対する実績値に応じて個別帳票「a～d」(1)～(4)で選択したものが転記される。 ・本市による評価 (評価: Check) 本市による評価として、 「達成状況」や「費用対効果」について、 個別帳票「A～E」(1)～(4)で選択したものが転記される。 ・今後の取組の方向性 (改善: Action) DoやCheckを踏まえた今後の取組の方向性として、 個別帳票「I～Ⅲ」で選択したものが転記される。								

3. 経営健全化に向けた取組

取組№	項目名	指標	単位	現状値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (平成30 (2018)年度)	実績値 (平成30 (2018)年度)	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	〇〇に向けた取組	千円	58,000	60,000	57,000	c	D	Ⅱ
		%	60	65	59	c		
②									

4. 業務・組織に関する取組

取組№	項目名	指標	単位	現状値 (平成29 (2017)年度)	目標値 (平成30 (2018)年度)	実績値 (平成30 (2018)年度)	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	〇〇に向けた取組	回	2	3	3	a	A	I
②									

(※1)【 a. 目標値以上、b. 現状値以上～目標値未満、c. 目標達成率60%以上～現状値未満、d. 目標達成率60%未満】
 (行政サービスコストに対する達成度については、1. 実績値が目標値の100%未満、2. 実績値が目標値の100%以上～110%未満、3. 実績値が目標値の110%以上～120%未満、4. 実績値が120%以上)
 (※2)【A. 目標を達成した、B. ほぼ目標を達成した、C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった、D. 現状を下回るものが多くあった、E. 現状を大幅に下回った】
 (※3)【(1). 十分である、(2). 概ね十分である、(3). やや不十分である、(4). 不十分である】
 (※4)【 I . 現状のまま取組を継続、Ⅱ . 目標の見直し又は取組の改善を行い取組を継続、Ⅲ . 状況の変化により取組を中止】



各取組の評価結果を踏まえ、本市が今後法人に期待すること、対策の強化を望む部分など

「本市施策推進に向けた事業取組」、「経営健全化に向けた取組」、「業務・組織に関する取組」の評価結果を踏まえ、本市が今後法人に期待すること、対策の強化を望む部分などについて記入する。

法人名(団体名)	所管課
----------	-----

2. 本市施策推進に向けた事業取組①

事業名	
計画 (Plan)	
指標	
現状	計画時に設定した事業名・指標・現状・行動計画がそれぞれ転記される。
行動計画	
具体的な取組内容	当該年度の取組内容(活動目標)を記入する。 (前年度の評価により明らかになった課題への対応を踏まえ、具体的に当該年度にどのような活動をするのかを毎年度記入する。)

実施結果 (Do)

本市施策推進に向けた活動実績	【指標1関連】	
	【指標2関連】	上記(Plan)に対する活動実績を関連する指標ごとに記入する。 また、いずれの指標にも直接関連しない活動実績については【その他】に記入する。
	【その他】	

評価 (Check)

本市施策推進に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	単位
1	説明	目標値	300	320	340	360	380	人
		実績値		320				
2	説明	目標値	64	70	75	80	85	%
		実績値		68				
指標1 に対する達成度		a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満					現状値と目標値が同じ(現状維持)などの場合には、別途、個別設定値(直近〇年間の平均値、現状値の〇%以上など)を設ける。
指標2 に対する達成度		b	※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								
指標に対する達成度等を踏まえ、目標の達成に対して大きく貢献した内容や、逆にマイナスの影響を与えた要因等について記入する。 また、指標で設定しているものの他に何らかの成果がある場合にはその内容を記入する。								

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
	A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	B	「指標に対する達成度」及び「法人コメント」を踏まえ、本市による評価として区分を選択し、区分選択の理由も併せて記入する。

行政サービスコスト		目標・実績	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	50,000	48,000	48,000	48,000	48,000	千円
	説明	実績値		49,000				
行政サービスコストに対する達成度		2)	1). 実績値が目標値の100%未満 2). 実績値が目標値の100%以上～110%未満 3). 実績値が目標値の110%以上～120%未満 4). 実績値が目標値の120%以上					計画時に設定した指標や目標値がそれぞれ転記される。 →評価時は当該年度の実績値を記入する。
法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)								
行政サービスコストに対する達成度を踏まえ、目標の達成に対して大きく貢献した内容や、逆にマイナスの影響を与えた要因等について記入する。								

本市による評価	費用対効果 (「達成状況」と「行政サービスコストに対する達成度」等を踏まえ評価)	区分	区分選択の理由
	(1). 十分である (2). 概ね十分である (3). やや不十分である (4). 不十分である	(3)	「達成状況」、「行政サービスコストに対する達成度」及び「法人コメント」を踏まえ、本市による評価として区分を選択し、区分選択の理由も併せて記入する。

改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的な内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	I

3. 経営健全化に向けた取組	
項目名	
計画 (Plan)	
指標	計画時に設定した項目名・指標・現状・行動計画がそれぞれ転記される。 以下、事業取組①と同様に記入する。
現状	
行動計画	
具体的な取組内容	

実施結果 (Do)	
経営健全化に向けた活動実績	【指標1関連】
	【指標2関連】
	【その他】

評価 (Check)								
経営健全化に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	単位
1	目標値	/	60,000	62,000	64,000	66,000	千円
	説明	実績値		58,000	57,000			
2	目標値	/	65	70	75	80	%
	説明	実績値		60	59			
指標1 に対する達成度	C	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載						
指標2 に対する達成度	C							
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	D

改善 (Action)		
実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
		II

4. 業務・組織に関する取組

項目名	
計画 (Plan)	
指標	計画時に設定した項目名・指標・現状・行動計画がそれぞれ転記される。 以下、事業取組①と同様に記入する。
現状	
行動計画	
具体的な取組内容	

実施結果 (Do)

業務・組織に関する活動実績	【指標1関連】
	【指標2関連】
	【その他】

評価 (Check)

業務・組織に関する指標		目標・実績	H29年度 (現状値)	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	単位
1	目標値	2	3	4	5	6	回
	説明	実績値						
2		目標値						
	説明	実績値						
指標1 に対する達成度	a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載						
指標2 に対する達成度								
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	A

改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	I

●法人情報		公益・一般財団法人				
(1)財務状況						
収支及び財産の状況(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
正味財産増減計算書	(一般正味財産増減の部)					
	経常収益					
	経常費用					
	当期経常増減額					
(指定正味財産増減の部)	当期指定正味財産増減額					
	正味財産期末残高					
	各年度の決算について、議会への経営状況報告や「出資法人の現況」との整合に留意しながら記入する。					
貸借対照表	総資産					
	流動資産					
	固定資産					
	総負債					
	流動負債					
	固定負債					
	正味財産					
エラーチェック						
本市の財政支出等(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
補助金						
委託料						
指定管理料						
貸付金(年度末残高)						
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)						
出資金(年度末状況)						
(市出捐率)						
財務に関する指標		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
流動比率(流動資産/流動負債)		-	-	-	-	
正味財産比率(正味財産/総資産)						
正味財産利益率(当期正味財産増減額/正味財産)						
総資産回転率(経常収益/総資産)						
収益に占める市の財政支出割合 (補助金+委託料+指定管理料)/営業収益						
自動計算で算出される。						
法人コメント			本市コメント			
現状認識		今後の取組の方向性		本市が今後法人に期待することなど		
収支及び財産の状況や本市の財政支出等、財務状況を踏まえ、法人としての現状認識や今後の取組の方向性を記入する。				財務状況や法人コメントを踏まえ、本市が今後法人に期待することなどを記入する。		
(2)役員・職員の状況(平成●年7月1日現在)						
	常勤(人)			非常勤(人)		
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)
役員						
職員						
【備考】						
●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解						
・理由						
平成●年7月1日現在の役員・職員の状況について、議会への経営状況報告や「出資法人の現況」との整合に留意しながら記入する。						
※また、総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過している場合には、備考欄に、超過理由及び今後の方向性を記入する。						
・今後の方向性						

●法人情報		株式会社・土地開発公社・住宅供給公社				
(1)財務状況						
収支及び財産の状況(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
損益計算書	営業収益					
	営業費用					
	営業損益					
	経常損益					
貸借対照表	当期損益					
	総資産					
	流動資産					
	固定資産					
	総負債					
流動負債	流動負債					
	固定負債					
純資産						
資本金						
剰余金等						
エラーチェック						
本市の財政支出等(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
補助金						
委託料						
指定管理料						
貸付金(年度末残高)						
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)						
出資金(年度末状況)						
(市出資率)						
財務に関する指標		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
流動比率(流動資産/流動負債)		-	-	-	-	
純資産比率(純資産/総資産)		-	-	-	-	
純資産利益率(当期損益/純資産)		-	-	-	-	
総資産回転率(営業収益/総資産)		-	-	-	-	
収益に占める市の財政支出割合 (補助金+委託料+指定管理料)/営業収益		-	-	-	-	
法人コメント			本市コメント			
現状認識		今後の取組の方向性		本市が今後法人に期待することなど		
(2)役員・職員の状況(平成●年7月1日現在)						
	常勤(人)			非常勤(人)		
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)
役員						
職員						
【備考】						
●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解						
・理由						
・今後の方向性						

●法人情報		信用保証協会				
(1) 財務状況						
収支及び財産の状況(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
収 支 計 算 書	経常収入					
	経常支出					
	経常収支差額					
	当期収支差額					
貸 借 対 照 表	総資産					
	流動資産					
	固定資産					
	総負債					
	流動負債					
	固定負債					
	正味財産					
	基本財産					
	準備金等					
エラーチェック						
本市の財政支出等(単位:千円)		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
補助金						
委託料						
指定管理料						
貸付金(年度末残高)						
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)						
出捐金(年度末状況)						
(市出捐率)						
財務に関する指標		平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度	
流動比率(流動資産/流動負債)		-	-	-	-	
正味財産比率(正味財産/総資産)		-	-	-	-	
正味財産利益率(当期収支差額/正味財産)		-	-	-	-	
総資産回転率(経常収入/総資産)		-	-	-	-	
収益に占める市の財政支出割合 (補助金+委託料+指定管理料)/経常収入		-	-	-	-	
法人コメント		現状認識		今後の取組の方向性	本市コメント	
					本市が今後法人に期待することなど	
(2) 役員・職員の状況(平成●年7月1日現在)						
	常勤(人)			非常勤(人)		
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)
役員						
職員						
【備考】						
●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解						
・理由						
・今後の方向性						